

2024年度

亀田製菓株式会社

行動目標

取り組む課題	食塩（ナトリウム）の過剰摂取
中長期的な目標	年間に販売した米菓・スナックの重量当たりの食塩相当量を15%削減する
行動計画	①メインブランドである「柿の種」「ハッピーターン」の減塩商品の育成 ②商品改良にともない美味しさ維持での減塩化を推進する ③減塩を意識しての新商品設計を実行する
実施期間	2023年4月～2031年3月
評価指標（KPI）	当社の米菓・スナックの食塩相当量/生産重量を2021年度を起点として9年間で15%削減する(3年間で5%の削減を目安とする)
評価指標の直近の数値	前年度食塩相当量/生産重量は非公開（社外秘情報のため）
評価指標のモニタリング手法	年度毎に販売実績から栄養成分上の食塩相当量より算出
中長期的な目標 行動計画の背景・理由 現状の課題認識	米菓・スナック商品の食塩相当量は他菓子と比較して高めであり、その低減化は製造メーカーとしての責務と認識し、目標を設定した。

実績報告

実績報告日	2025年6月3日
取組実施期間	2024年4月～2025年3月
実績	2021年度比5.6%削減
実績等の補足説明	課題としている「柿の種」「ハッピーターン」の減塩商品の育成は停滞したが、相対的に食塩相当量の低い新商品発売及び既存商品のリニューアルに伴う減塩化を実施。
今後の計画とその理由	-